

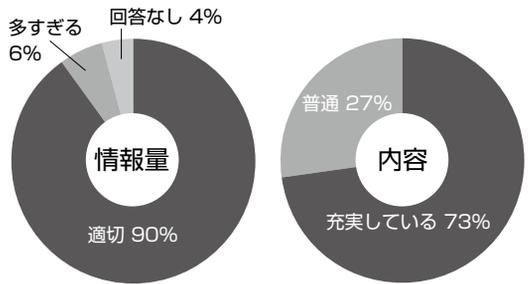
荒川化学『環境・社会報告書2008』のアンケート結果

「環境・社会報告書2008」に添付しましたアンケートに対し、70名の方々から回答をいただきました。ご協力いただいたの方々に対して厚くお礼を申し上げますとともに、その内容をご紹介します。

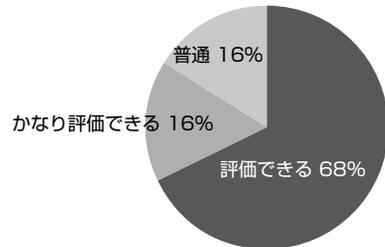
■環境・社会報告書全体への感想

- 地球温暖化が騒がれる現在、CO₂排出量の削減目標として京都議定書目標を達成しているのは素晴らしいです。
- 社会報告とセットになっているところが内容に幅を生み出して良い。
- 製品の環境配慮では手前ミソのPRに終始しないよう、客先での効果や声などを載せたら実感が増すのではないかと。
- 2008年からリスク管理を重視とある。来年号ではその取り組みや成果を特集してほしい。
- 内容が詳細すぎる。もう少し文章より図表（一般市民の立場）を。逆にいえば、情報量が豊富でよく分かりました。
- 製品開発の積極的な取り組みが消費者に分かりやすく、工夫された内容であると感じました。
- 松脂が原料として使われていることを知りました。
- 報告書を読み社会とのかかわりがほんの少しですが理解できました。社長のごあいさつの中の5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）は家庭の中でも大切なこと。これからは品質管理をしっかり、ご活躍をお祈りいたします。
- 製品製造における環境活動について知ることができました。随所に写真を取り入れるなど見やすく編集されていました。原料は松の木から採取されるとのことから、その松の育成過程における環境への影響および環境活動についても記載していただきたい。
- 良く編集されており立派な内容だと思う。
- 社会性の内容を充実させたとのことですが、特に「地域社会とのかかわり」についてはより充実化を図るべきと思われます。
- 株主ですが、なかなか株主総会や個人投資家説明会に参加できないのでこのような資料は参考になりました。「カーボンニュートラル」についてはもう少し詳細な内容にして、具体的な数値があるとわかりやすいと思いました。
- 水性の変性エポキシ樹脂はこれからのプラスチック、塗料になると考えられます。環境にやさしい、天然樹脂より高性能な合成樹脂に期待しています。
- 社長の「5S」の徹底、社会との共生、環境保全等の実現に真摯に取り組む経営姿勢に共感を覚えた。進取の気概を感じた。積極的情報開示を評価するとともに評価基準を関連頁表示により容易に抽出、理解でき大変良かった。
- 環境負荷の全体像のページで、「製造工程では投入された原材料がすべて製品になるため副生物はほとんど発生しない」とあり、ゼロエミッションを期待します。

■環境・社会報告書へのご感想



■環境側面、社会的側面への取り組みについて



■特に印象に残った項目、参考になった項目、興味をもたれた項目（複数回答）

大気汚染防止、水質汚濁防止、土壌汚染対策	22
CO ₂ 排出量の削減、省エネルギー	19
環境保全活動の目標と実績	19
製品の環境配慮	16
サイト別活動報告	13
地域・社会とのかかわり	13
化学物質の適正管理	12
コンプライアンス	11
品質保証、お客様満足	10
特集	10
荒川化学グループの概要	9
2007年度の環境会計	7
環境負荷の全体像	7
環境基本方針	7
ごあいさつ	7
国内・海外拠点	7
情報公開	6
特定荷主、産業廃棄物の削減	6
事業概要	6
第三者意見	4
教育訓練、防災訓練	4
労働安全衛生活動	4
人財の活用	4
編集方針	4
株主、投資家とのかかわり	3
環境マネジメントシステムの推進	3
第2次中期5ヵ年経営計画	2